岩盤柱状図

調査名　小仁方一丁目8地区 急傾斜地崩壊対策事業に伴う業務委託

事業名または工事名

調査目的及び調査対象　砂防 地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	BP.No.35-1	調査位置	広島県呉市川尻町小仁方一丁目　地内	北緯	34°12'48.8623"
発注機関	広島県西部建設事務所　呉支所	調査期間	令和5年3月28日～令和5年4月3日	東経	132°40'49.4907"
調査業者名		照査技術者		管理技術者		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	GH 9.29 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 51°	使用機種	試錐機	東邦DO
総削孔長	4.00 m								エンジン	ヤンマーNFD-9	ポンプ	東邦BG-3C

標尺 m	標高 m	深度 m	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 % / 最大コア長 cm / RQD % (0 20 40 60 80 100)	記事	地質時代区分	孔内水位 m／測定月日	標準貫入試験 深度-N値 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 m	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	削孔月日	削孔速度 cm/h	孔径mm・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l/min
1	8.29	1.00		強風化花崗閃緑岩	黄褐	w4	h2	E	Vl	d	DM	(100)	花崗岩の強風化層。コアは礫混り砂状を示す。岩級区分は、DM級を示す。	無し				1.15	36	14 / 40		50 / 140		60	B2		2	60	-	-
2												(100)	風化に伴い、硬質マサ状を示し、粗砂状～礫状コアを採取する。				107.1	1.29												
3												(100)	部分的に未風化部を玉石状に確認する。				214.3	2.00 / 2.07	50 / 70			50 / 70	3 / 30							
4	5.29	4.00		風化花崗閃緑岩	褐灰	w4	h2	E	V	d	DH	(100)	深度に伴い、硬質化が進行する。岩級区分は、DH級を示し、岩質区分は軟岩Ⅰ相当を呈する。				300	3.00 / 3.05	50 / 50			50 / 50								
																	250	4.00 / 4.06	50 / 60			50 / 60	3 / 31	150	66	W/MC	20	60	0	8

株式会社アース開発コンサルタント